

第4期 事業報告書

一般社団法人F-NVC 協会

本年度は、法人の目的にある「親と子、家族の関係をはじめとするあらゆる人間関係において、互いに相手を尊重し思いやりを持ちつつ、各々が一人の人間として自立し、成長をしていけるような人間関係を創造し、かつ促進することに寄与することを目的とする。」を達成するために、下記の通り各事業に取り組みました。

I 事業期間

2024年12月1日～2025年11月30日

II 第4期事業年度の成果

各事業について

(1) 人を思いやるコミュニケーションに関するカウンセリングの実施

カウンセリングの実施状況

延べ時間数 600時間

カウンセリングの方法

ONLINE にて実施

(2) 互いに尊重しあえる人間関係を創造するコミュニケーショントレーニングの実施

※(2)はサブスクリプション形式の会費制で行う

トレーニングの実施人数

延べ 1,800名 (1か月平均利用者 150名)

トレーニングの方法

ONLINE にて実施

(3) 相談員・講師の派遣

実施の状況

他組織の「親の会」へ講師派遣 : 3回 (年間)

本年度、事業を実施した効果や評価など

本年度は、個別カウンセリングでは、前年度同様、各クライアントの状況やニーズに丁寧に寄り添い、きめ細かい支援から具体的な提案をし「まずは環境を改善していくこと」で、即効性のある問題解決につながったと考えます。また、不安を抱えるクライアントへのサポートと、エンパワー、セラピーを行うことで、クライアントの価値観に影響を与え、現実を受け入れることに貢献できたと考えます。トラウマ処理や自律神経を整える心理療法の取り組みにより、短期間で効果的な問題を解決することに貢献できた一年でした。

カウンセリングやトレーニングに参加した方々が、自分自身の課題を前向きに整理し、自ら解決していく力を高めています。それと共に、その過程で身に付けた技術を子どもの話を聞く際にも活用し、子どもの問題をサポートする力も向上しました。また、グループワークを通じて、自分自身の心的な安全性を作りだせる参加者も増えてきました。その結果、一般的には不登校からの不登学・不登学に移行するケースが平均20%とされているところ、トレーニング受講者においては5%にとどまるという成果が得られました。

来年度の活動について

来年度も、これまでと同様に、個別カウンセリングの実施や集団プログラムの開催、社会への理解を促すための発信に取り組んでいく予定です。

さらに、子どもの不登校や引きこもりなどで悩む保護者の方々を支えるため、ペアレントトレーニングのしくみを整え、より安心して参加いただける支援体制づくりを進めていきたいと考えています。引き続き、これまで行ってきた個別カウンセリングやグループトレーニングを継続するとともに、近年の社会状況により高まりがちな人間関係の緊張を和らげられるよう、そのための支援の方法を検討しながら、柔軟に対応していきたい。これらの取り組みを通じて、親と子、家族、地域社会における良好な人間関係づくりをさらに推進していくことを目指します。

Ⅲ 社員総会の開催状況

社員総会

(日 時) 2025年1月14日 16時00分～17時00分

(場 所) 当法人主たる事務所を拠点とした ZOOM オンライン会議システムによる開催

(社員総数) 3名

(出席者数) 3名 (うち委任状出席者0名、書面表決者0名)

以上